

講義名	スポーツ科学演習 A (ゴルフ)		
科目区分	健康スポーツ科学		
担当教員	坂井 隆秀		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 3時限	授業形態	
	2020年度 人間社会学部 人間健康学科/2020年度 人間社会学部 観光学科/2020年度 人間社会学部 人間社会学科/2020年度 経済学部 経済情報学科/2020年度 経済学部 経済学科/2020年度 商学部 マーケティング学科/2020年度 商学部 経営学科/2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース/2019年度 人間社会学部 人間健康学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

ゴルフは、手軽に行うことの出来るスポーツとして以前とは異なり環境が整備されてきた。そのため性別年代を問わず広く楽しめる生涯スポーツのひとつとして捉えられている。しかし昔が気持ちよくゴルフを楽しむためには、技術の習得のみならず、ルール・マナーを守ることにより、お互いが気持ちよくプレーする事や、事故などのトラブルを回避することも学ばなければならない。

本授業では、ゴルフの技術、ルール、マナーなど全般的な事を理解する。そして実践のために必要なプレーヤーとして正しい知識の習得を目的とする。

到達目標

1. 「健康」獲得の方法を体得できるようになる。
 2. 歴史やルール、基礎技術等を理解し、生涯にわたるスポーツ実践の礎とすることが出来るようになる。

提出課題

基本的なクラブのスイング方法について理解し、習得しているかレポートの提出を課します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

提出された課題・レポートに対してコメントをつけて返却します。

評価の基準

*授業実施時間数の4回以上欠席したものは単位を認定しない。
 *授業中の評価：受講態度など・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・80%
 *中間期の評価：レポート課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10%
 *期末期の評価：レポート提出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10%

履修にあたっての注意・助言他

ゴルフ初心者の方を対象に授業を進めていきます。
 参加者により授業内容を変更する場合があります。

教科書
. 使用しない。

プリント資料及び参考文献

授業計画

第1回 ガイダンス 本授業の目的、進め方、評価等について
 第2回 スイングの基本 クラブを正しく握る
 第3回 スイングの基本 正しく立つ方法
 第4回 アイアンの基本 ミドルアイアンの実践
 第5回 アイアンの基本 ショートアイアンの実践
 第6回 アイアンの基本 ロングアイアンの実践
 第7回 講義 映像を用い、様々な練習方法を学習する
 第8回 ウッドの基本 1W実践
 第9回 ウッドの基本 フェアウエーウッドの実践
 第10回 ウエッジの基本 ヒッチングウエッジの実践
 第11回 ウエッジの基本 アプローチウエッジの実践
 第12回 ウエッジの基本 サンドウエッジの実践
 第13回 バッティングの基本 パターのグリップとアドレス
 第14回 バッティングの基本 バッティングの実践
 第15回 まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

紳士、淑女のスポーツとされる「ゴルフ」に触れるにあたり、ルールやマナーについて事前に理解を深めておく必要がある。また、技術は一度の練習で身につくものではないので、毎授業後、繰り返し反復練習をすることが望まれる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考